



統計でわかる！

Vol. 5 令和6年12月

2023年漁業センサス結果の概要（九州）



※SAFFは「Statistics of Agriculture, Forestry and Fisheries」を表現しています。

－ 九州の海面漁業経営体数は5年前に比べ19.3%減少 －

1 海面漁業

(1) 海面漁業経営体数

九州の海面漁業経営体数は1万5,170経営体で、5年前に比べ3,631経営体（19.3%）減少しました。

(2) 海面漁業就業者数

漁業就業者数は2万9,534人で、5年前に比べ7,438人（20.1%）減少しました。

図1 海面漁業経営体数の推移

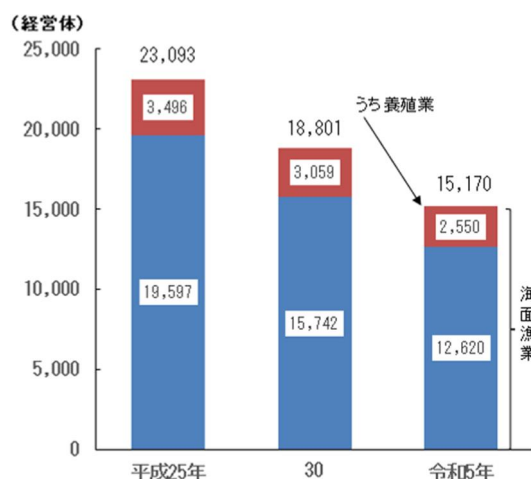
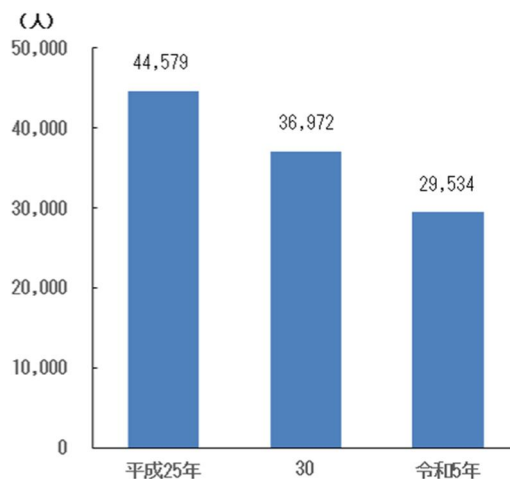


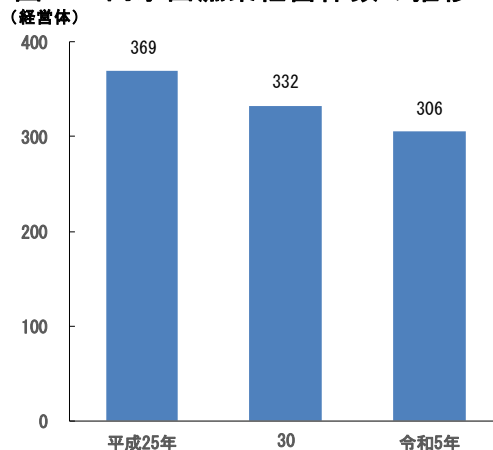
図2 海面漁業就業者数の推移



2 内水面漁業

九州の内水面漁業経営体数は306経営体で、5年前に比べ26経営体（7.8%）減少しました。

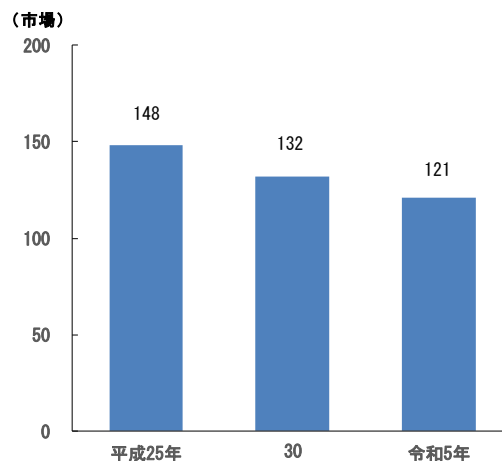
図3 内水面漁業経営体数の推移



3 魚市場

九州の魚市場数は、121 市場で、5年前に比べ11 市場 (8.3%) 減少しました。

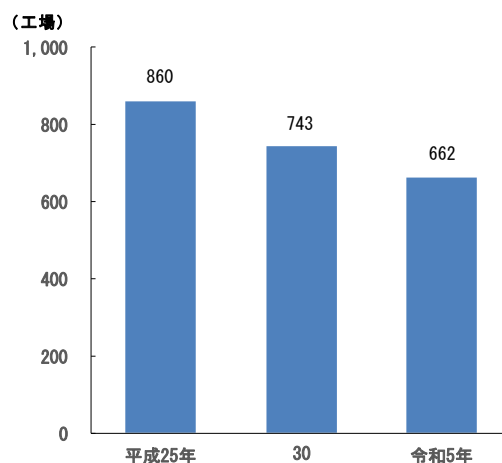
図4 魚市場数の推移



4 冷凍・冷蔵工場

九州の冷凍・冷蔵工場数は、662 工場で、5年前に比べ81 工場 (10.9%) 減少しました。

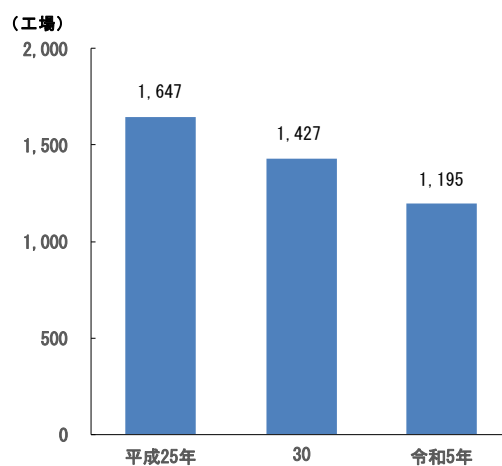
図5 冷凍・冷蔵工場数の推移



5 水産加工場

九州の水産加工場数は1,195 工場で、5年前に比べ 232 工場 (16.3%) 減少しました。

図6 水産加工場数の推移



資料に関する県別結果については、農林水産省ホームページの統計表からご覧いただけます。
【<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyocen/index.html#y>】